大垣徳洲会病院を受診された患者さま、ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされております。

ご自身またはご家族等が、過去の診療データや保管している試料を研究に使用して欲しくないと思われる場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。また、研究に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合も、以下の「問い合わせ先」へお申し出ください。

研究課題名	Palliative prognostic index の点数と生命予後の関連に対する後方視的分析
研究期間	施設院長承認後~2017年6月4日
研究の目的	終末期がん患者の輸液療法に関するガイドラインを用いて薬剤師として緩和ケア医療に貢献し
	ていきたいと考えている。Palliative prognostic index は生命予後の指標で、スコアが6点より
	大きい場合予後が3週間以内である可能性を示唆する。当院では今後 Palliative prognostic index
	を用いていきたいと考えているが、使用経験がなく、かつスタッフ間の評価のばらつきなどがで
	ないかが懸念される。そこで、当院で亡くなった患者の PPI スコアを後方視的に分析し、生命予
	後との関連及び評価者によるばらつきの確認を行うことを目的とする。
対象となる患者さま	2016年1月から2017年1月までに当院に緩和ケア目的で入院され、亡くなられた患者
試料・情報	●利用する項目
(ご記入お願いします)	年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報、検査値
	上記について、2017年1月までの情報を利用させていただきます。
	●利用法
	学会にて発表
利用する者の範囲	大垣徳洲会病院(自施設利用のみ)
試料・情報の管理につい	加藤 貴由
て責任を有する者	
個人情報の取り扱い	1) 本研究で取り扱う患者さまの個人情報は、お名前、住所など、直接同定できる個人情報は削
	除し、第3者には一切わからないように匿名化したデータとして取り扱います。
	2) 患者さまの個人情報と匿名化データとを結び付ける情報(対応表)は情報管理者が研究終了
	まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみ参照します。また、研究終了時には完全に
	抹消します。
	3) 対応表は、当院のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。また、研究
	成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用し
	ません。
個人情報の開示等に関	当院が保有する個人情報のうち、ご本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求するこ
する手続き	とができます。本個人情報については、医事課が窓口になります。詳しくは、下記ホームページ
	ご覧ください。
	【大垣徳洲会病院個人情報保護方針】http://www.ogaki.tokushukai.or.jp/
	※注意事項
	以下に該当する場合には全部もしくは一部についてお答えできないことがあります。
	<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>
	① 研究対象者等又は第三者の生命、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
	② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
	③ 法令に違反することとなる場合
問い合わせ先	医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院
	薬局 加藤 貴由(施設責任者氏名)
	連絡先電話番号 0584-77-6110 (代表)
	住所 岐阜県大垣市林町 6-85-1